

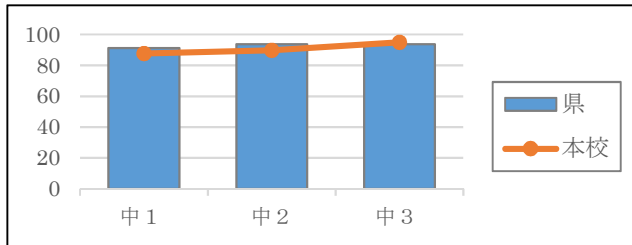


天王

スマホはどのくらいの子どもが持っているの？

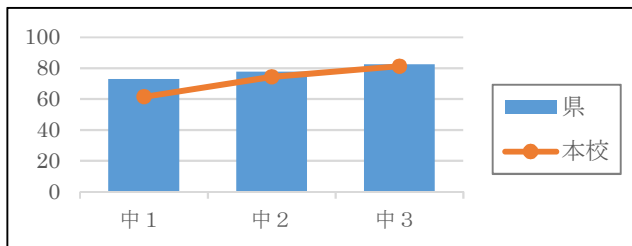
先日、秋田県教育庁が実施した「スマートフォン等、インターネット利用実態調査」の集計結果が公表されました(令和4年11月、県内の小学4年以上の児童生徒を対象としてアンケート方式により実施。本校生徒の回答率は90%)。

それによると、自分専用のスマートフォン、携帯電話、通信機能付きゲーム機などのインターネットができる端末(以下、「情報通信端末」)を持っている生徒は、全体の約90%でした(図1)。



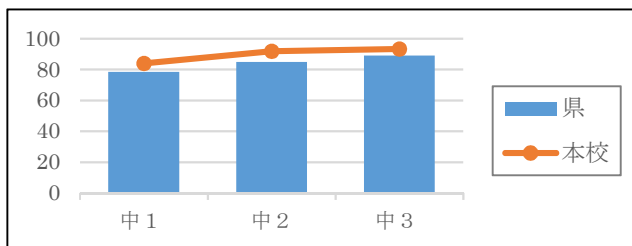
(図1：自分専用の情報通信端末を持っている生徒の割合)

そのうち、自分専用のスマートフォンを持っている生徒は、全ての学年で70%を超えました(図2)。図中のオレンジ線は本校生徒の状況で、学年が上がるにつれて所有する生徒も多くなっていますが、県全体の状況も同様でした。



(図2：情報通信端末を「持っている」と回答した生徒のうちスマートフォンを持っている生徒の割合)

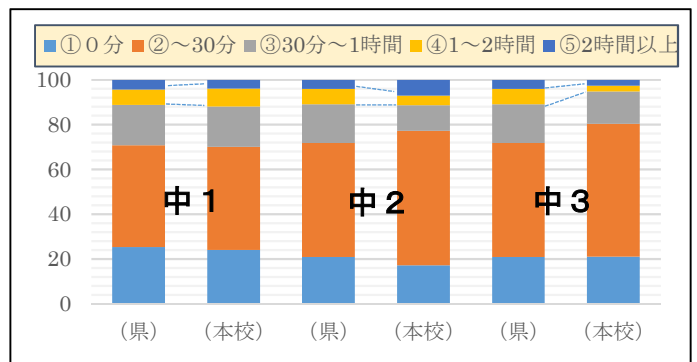
次の図は、情報通信端末を持っている生徒のうち、LineやInstagram等のコミュニケーションアプリを利用している生徒の割合です。本校の生徒は県平均を4~8ポイント上回っていました。



(図3：Line等のコミュニケーションアプリを利用している生徒の割合)

長時間化するスマホ等の利用

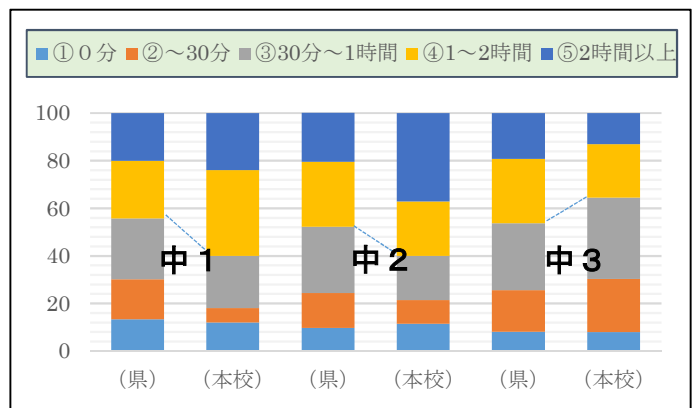
次の図は、Lineやダイレクトメッセージ(DM)などを使って文字、写真、スタンプのやりとりを平日1日当たりどのくらいの時間行っているかを示したものです。本校の状況は、県と同様に30分以下が半数以上を占めています。しかし、平日1日当たり1時間以上利用するという生徒の割合は2年前の調査と比べて約2倍に増えており、年々長時間化している傾向がみられます。



(図4：平日1日当たり、Lineなどのメッセージを利用する時間)

次の図は、写真・動画などの投稿サイトやネットニュースやショッピングなどを平日1日当たりどのくらいの時間、閲覧しているかを示したものです。

1・2年生に着目すると、サイト閲覧を1時間以上するという本校生徒は県平均に比べて10%以上多く、およそ60%に上りました。これは2年前の調査結果の約5倍に当たることから、1・2年生の長時間化が特に進んでいることが分かりました。



(図5：平日1日当たり、サイトを閲覧する時間)

インターネットの利用内容は

インターネットの利用内容を見ると、写真・画像・動画視聴、コミュニケーション（投稿やメッセージ交換など）、ゲーム、音楽視聴が上位を占めました。

次の表は、「令和3年度青少年のインターネット利用環境調査」（令和4年3月 内閣府）の結果から抜粋したものです。これを見ても、中学生の動画サイト利用率の高いことが分かります。

インターネット利用内容（年齢別）

	投稿やメッセージ交換をする	検索する	音楽を聴く	動画を見る	ゲームをする
13歳	67.7	77.1	77.1	90.1	83.0
14歳	72.8	84.8	79.1	90.9	78.5
15歳	80.5	87.6	87.6	95.3	81.5

(%)

インターネットや SNS 等のトラブル、被害経験は

「今年度、インターネットや SNS 等のトラブル、被害に遭ったことがありますか。」という質問に、「ある」と答えた生徒の割合（県全体）は、中1が4.3%、中2が2.5%、中3が0.9%と、学年が上がるにつれて低くなっています。参考までに小学校の状況を紹介しますと、小4が3.5%、小5が5.7%、小6が4.3%で、トラブルは多くなっています。被害の内容は、次のとおりです（県全体、単位：人）。

(2)「ある」と答えた人は、トラブルや被害の内容は何ですか

学年	調査対象	① 誹謗・中傷・無視等	② 個人情報流出や悪用	③ ゲーム課金	④ 架空請求	⑤ チェーンメールや迷惑メール	⑥ アダルトサイトや出会い系サイト	⑦ その他
小4	児童	102	6	23	4	34	5	47
小5	児童	154	13	16	5	49	2	79
小6	児童	102	32	16	8	72	2	36
中1	生徒	106	22	9	11	90	5	112
中2	生徒	60	13	1	12	61	4	130
中3	生徒	50	14	7	23	54	7	108
児童生徒の計		574	100	72	63	360	25	512

本校では、チェーンメールが7人、誹謗等が1人でしたが、県内では架空請求や個人情報の流失など様々な被害がありました。全国的にも多く見られる被害として、たとえば

- ・「無料」とうたっているオンラインゲームで遊んでいる間に、アイテムが有料であることに気付かず購入してしまったため、高額の料金を請求されてしまうトラブル
- ・SNSなどに安易に個人情報を記載したために、写真や名前、メールアドレスが知らないところで勝手に使われ、嫌がらせを受ける被害
- ・SNSやゲームサイトなどで知り合った人からの誘い出しを受けて、性的被害を受けるケース

などが発生しています。

安心してインターネットを使うために

自分専用のスマートフォンを持つ子どもが多くなり、さらに利用の長時間化も進んでいます。スマートフォンによるインターネット利用は家庭以外の場所でも行われ、保護者の目が届きにくい場面が多くあります。そのため、子どもがインターネット上でトラブルに遭遇したり、問題行動があったりした場合でも、保護者が把握できていない場合が少なくないといわれます。

本校では、インターネットに関するトラブルから子どもたちを守るため、入学説明会の際に秋田県生涯学習課から講師を招き、保護者を対象として健全なインターネット利用に向けた講座を行っています。

講座で毎回話されるのは、「利用時間だけでなく、何にどのくらい使っているのかを一緒に確認すること」「子どもが困ったら、大人がすぐに相談にのれるようにしておくこと」です。特に、子どもが一人で悩みを抱えないためにも、普段から「困ったら相談にのるよ」と声をかけ、相談されたときには、説教や指導ではなく、まずは落ち着いてじっくり話を聞いてほしいと話されます。

本校では、生徒を対象にして、教員による指導のほかに事業者や教育関係者による講座を毎年実施しています。インターネットの利用がさらに進む中、生徒一人一人が責任を持ち、安全に情報社会を生き抜くことができるよう、家庭・地域の皆様と連携を図りながら、情報モラルを身に付させるよう取り組んでまいります。

※参考資料：保護者向けのリーフレット（内閣府）

(https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_use/leaflet.html)

● 昨年末と今週の2週間にわたり、新型コロナウイルス感染症により学級閉鎖を措置した3年生の1学級について、学習保障のため7時間目の授業を行ってきました。タブレット端末の持ち帰りについては、急な学級閉鎖にも対応できるよう、毎日行っているところです（昨年の学級閉鎖の際は、オンラインで健康観察（朝の会）を実施しました）。

新型コロナウイルス感染症は現在減少傾向にありますが、今後、季節性インフルエンザとの同時流行に注意が必要だとされています。学校では、健康観察を丁寧に行うとともに、手洗いなどの基本的な対策を引き続き呼び掛けてまいります。

生徒の活躍

<各種大会結果>

◇第63回秋田県児童生徒美術展

入賞 3年 加藤 桜
 佳作 3年 佐藤朋佳 尾形音紅 橋本朋佳
 2年 鎌田芽依 佐々木真也子
 畠山希音 神 碧泉
 1年 谷口海奈 佐藤來夢
 伊藤夢羽 後藤結香

各学年のテーマは、1年「私の好きな絵文字」
 2年「歌の中の世界が見える」、3年「天中ドレスアップ～新校舎に壁画をつくろう～」でした。

◇第41回あきた全国舞踊祭 12月11日

ジュニア2部 入選 田川 千寛

◇令和4年中学生混合団体柔道大会 12月25日

第2位 山形県戸沢村

◇第5回男鹿潟上南秋書き初め展

金賞 3年 石川未唯奈
 入選 1年 高桑 唯夏 谷口 海奈



◇男鹿潟上南秋小・中学校読書感想文コンクール

優良賞 3年 大石誉志之 草皆 仁
 2年 金子 蒼空 鎌田 芽依
 佳作 1年 三浦 綺華 伊藤 夢羽
 鈴木 夢渚 三浦 風香



◇全日本アンサンブルコンテスト

第45回秋田県大会中央地区予選秋田大会
 12月26日 ミルハス

○銅賞 管打8重奏「フラワー クラウン」
 佐藤凜果 大淵紗椰 藤原悠仁 三澤美優
 安田拓弥 谷口海奈 安田海音 伊藤亜悠良
 ○銅賞 金管4重奏「時の翼」
 長澤輝咲 佐藤 匠 佐々木董 武藤 梓



理紀之助翁の九州での功績を実感

「天中スタンダード」の中にある「無言清掃」。これは、潟上市が交流している宮崎県都城市立山田中学校で行われていたものを本校でも導入したものです。隅々まで行き届いた清掃は、天王中の新しい伝統として今年度も継続しています。

その山田中と潟上市との交流がこのほど3年ぶりに復活し、本校生徒会からは安田凜子会長、安田珠梨副会長、安田海音副会長が宮崎県都城市を訪問しました。

120年ほど前、約20日かけて宮崎県山田村に赴き、自費100万円を投じて6ヶ月間、村発展のために骨身を削った理紀之助翁に対する地元の方々の感謝の気持ちは、今もなお受け継がれ、両市の生徒会代表は、これまでの歴史を踏まえつつ、互いのつながりの意識を高めることができました。



都城市山田町にある理紀之助像



全校集会での交流の報告

1月の行事予定

- 1日 (日) 元日 学校閉庁日・部活動休止日(～4日)
- 5日 (木) 3年実力テスト⑦
- 6日 (金) 市郡書き初め展 (男鹿市民文化)
- 7日 (土) なまはげ柔道大会 (～8日)
- 9日 (月) 成人の日
- 10日 (火) 1, 2年生課題点検 3年三者面談
- 13日 (金) 職員会議 職員研修会 英検
- 14日 (土) 市書き初め大会
- 15日 (日) 部活動休止日
- 16日 (月) 1年課題テスト 2年実力テスト
- 19日 (水) フッ化物洗口
- 20日 (金) 新一年生保護者入学説明会
- 21日 (土) 潟上カップ剣道大会
- 23日 (月) 生徒会出前学校紹介 (東湖小)
- 24日 (火) 生徒会出前学校紹介 (天王小)
- 25日 (水) チャレンジテスト①英②国③社 専門委員会
- 26日 (木) フッ化物洗口
- 27日 (金) 2年認知症サポーター中学生養成講座
- 28日 (土) かたがみカップ市内バスケ交流大会
- 29日 (日) 中央地区ソロコンテスト 部活動休止日
- 30日 (月) 火曜授業
- 31日 (火) 月曜授業



2月の行事予定

- 1日 (水) 3年実力テスト⑧
- 2日 (木) フッ化物洗口
- 3日 (金) 2年高校学習会 学校運営協議会
- 4日 (土) 北秋田市剣道優勝大会
- 5日 (日) 部活動休止日
- 8日 (水) チャレンジテスト ①数 ②理 ③英
- 9日 (木) フッ化物洗口
- 10日 (金) PTA 部活動テスト休み (～14日)
- 11日 (土) 建国記念の日
- 12日 (日) 部活動休止日
- 13日 (月) 職員会議
- 14日 (火) スタディー・デイ
- 15日 (水) 1, 2年後期期末テスト
- 16日 (木) フッ化物洗口
- 18日 (土) 漢字検定
- 19日 (日) 部活動休止日
- 20日 (月) 全校合唱練習 部活動休止日または部活学び
- 22日 (水) PTA評議委員会 部活動休止日または部活学び
- 23日 (木) 天皇誕生日
- 24日 (金) 専門委員会
- 26日 (日) 六市四郡剣道大会
- 27日 (月) 全校合唱練習 部活動休止日

